

◆認知症ご本人のWGが最高裁判決後にメディアに送った message◆

JR東海事故 最高裁判決に関して

日本認知症ワーキンググループ（JDWG）

共同代表 藤田 和子／佐藤 雅彦

日本認知症ワーキンググループは、認知症の本人自身の組織であり、認知症と共にによりよく暮らしていける社会にむけた提案や活動を行っています

自由に外出し、町の風景や人たちに触れて暮らすことは、人としてあたりまえのことであり、認知症があっても同じです。

「認知症だと外出は危険」という一律の考え方や、過剰な監視や制止は、私たちが生きる力や意欲を著しく蝕みます。

私たちだけでなく、これから老後を迎える多くの人たちも生きにくい社会になってしまいます。

私たちはまた、家族が介護に疲れ果てることなく、家族なりの生活を保って暮らしてほしいと願っています。

今回の判決を機会に、家族だけに責任を負わせず、認知症があっても安心して外出できる地域にすべての市区町村がなっていくよう、誰が何をできるのかを私たち当事者と話し合いながら、具体的な取組みを進めていってほしいと切望します。